



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

今まであんまり原爆のことを考えたことがなかったけど  
あらためて考えたら、日本にとり大変なことだったん  
だと思いました。それに今もその影響を受けて苦  
んでいる人がいると考えると、原爆のことはえん  
にわかってはいけない事だと思いました。これは  
何年も何十年も、何百何千も日本人としておぼえていかな  
いと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争のおそろしさや、原爆でおこったひびきなどがわかりました。先生のお父さんも兵隊だと聞いてびっくりで、なによりすかした人を助けるなんてすごいです。原爆の重さを知ったり長崎と広島がなぜねらわれたのかなど初めて知った事ばかりでした。黒い人のしみが地面にのこったり、ひびきはがれてしまうなど聞いてぞっとしました。けどそのこわさやくるしみの中で戦っていた日本の兵隊の人や先生のお父さんはすごいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、想像以上にひどかったことが分かりました。教科書では教えてもらえないことも話してもらい、当時のじゅうきょうが少し分かりました。当時の人たちは、どれだけがまんじゅうか、がんはまたか私が想像している以上にすごいんじゃないかなと思いました。今の生活では、爆弾が空からおちてくるなんて考えられません。けど昔は、いつおちてくるかわからないきょうがあいながら生活していたので、いっぱいはいいたたのではないかなと思いました。あと、だんだん人間の姿ではなくなっていたと聞いて、そんな姿になっているのにいきがある。だから生きたいと思う人もいます。そんな人たちに手をさしのべても、もどかしい姿になってしまう。助けてもらうために荷台にのる。けど人がたくさんいたり、ぶつかって落ちてしまう。こんなじゅうきょうは、ひどいって言葉一言だけでは表わせないなと思いました。こういうことにもなっているから戦争とはこわいんだな。やてはいけなひんだな。と思いました。あと、兵たいだた人が当時の人のじょうたいを表わした人形を見て「きれいすぎる」といふ一言にどうい意味がはいているのか分かりませんが私は深い意味がはいているのではないかなと思いました。私はあらためて平和なことは幸せなんだな



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

- ・昔の人がどんな苦しさで戦争をやっていたか分かった。
- ・市民の人はとてもかわいそうだった。
- ・市民の人はわるくないのにひどいと思った。
- ・市民の人たちはあつし苦しくてとても大変だったと思う。
- ・たすかった人がいたことが良いと思った。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回この授業を受けて広島での原爆のことについてよく分かりました。教科書は書いていないことや貴重なことが聞けてよかったです。その時広島にいた時被爆された人の体験されたものよとでもおそろしく自分がその人の立場にいたらと思うとゾッとするようなところもありました。そのほかの中でも印象に残ったのは原爆の後の死体をあつめるところと最後に見せてもらったビデオです。死体をあつめるところは自分も被爆をしているのにこのような仕事をやっていくにも体も両方で苦しい状態にあつたと思います。最後のビデオでは被爆された方が途中で泣いてしまつたほどおそろしいことだつたんだなと思いました。今回はありがとうございました。戦争のことや原爆のことについて詳しく聞く機会もあまりないのでよかったです。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/4

原爆先生の特別授業を受講して、こう思いました。現実の世界で悲しい、恐ろしい。入りの苦い声などの事を走感するのはそれはよほど残酷な悲劇だったんでしょう。と思いました。他にも言いたいことがあります。それは、市民が巻き込まれるということでも戦争はとも恐ろしいです。ほくはこう例えます。上の人、中の人、下の人と考えると、上の人が悪い事をする、中の人、下の人を被害にあう可能性があるかもしれないと思います。そして、池田義三さんは、中の人なので、と考えます。そして、印象に残った場面は、池田義三さんの班が、トラックで行動して入りをトラックに乗せる時、被害者を上げようとしたのですが、手がぬるった時、想像しただけで、ゾクゾクと感じます。あ、うじ虫が大量に流れてくることです。きもちわるすぎて、忘れたいくらいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

- ・戦争当日は、こんなことになっていてたことを改めて知った。
- ・戦争中の人は、こんなにも苦しんでいたとは思わなかった。
- ・前に「はしのゲン」や「虫の墓」など、戦争の物語を読んでいたけど、物語の通り皮膚がとれていた、腕を斜めにして歩いていた、爆死して顔が真赤に腫れていたなど、痛ましいことが昭和に起きていたと思えた、可憐いともうたと思えた。
- ・和の祖父と祖母は、戦争の経験者で、戦争当日の話を聞いてみた。やはり、戦争は辛い、戦争はやりはげしいこと、や「残酷だった」など、色々なことを言っていた。和も、戦争は辛いと思う。
- ・原爆先生の話を聞いて、納得することが多く、勉強になった。特に、前の通帳に合わせて分かりやすく説明していたこと。
- ・最後の池田さんの話は、泣いていたくらい、戦争がつかれたことが分かった。
- ・原爆先生の話しに合わせて、紙にメモをすることができた。おかげで、色々なことを知り、今の時代の農かな生活を、改めて一日一日大事にしようと思った。
- ・もう一度とこんなことになってほしくないと思った。
- ・戦争の苦さが和に伝わってきた。
- ・今回の特別授業を受けて、良い経験をしたと実感した。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆の動画を見て原爆のはんりと  
衝撃波がとてこわかったです。

人が熱線をあびて一しゅんて影を(けが)  
のって死ぬのがこわかったです。

京都が原爆の候ほにならなくてよか。たてが





名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の特別授業を受けて二つ  
思ったことがあります。一つ目は、原爆先  
生のお父さん池田義三さんはすごいと思いまし  
た。理由は、助けを求めている人の手をとって  
ひふがはか加減でも手をとって助けようとした  
からです。ぼくだったらこわくしてはなしてしま  
います。二つ目は、原子爆弾「リトルボーイ」  
のいびくです。理由は、広島市人口35万人  
にたいして被爆者数24万人、死者数14万人で  
死せ率40%におどろきました。広島市  
の半分以上が被害にあっているからです。  
こんなこと今後なければいいなと  
思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受講して、「7000℃の少年」という言葉の意味が始めはよくわかりませんでした。でも原爆先生のお話をきいているうちにわかるようになってきました。

やはり戦争はよくない。私は改めてと思いました。

＜原爆先生のお父さんの池田義三さんは、17才で兵隊さんになり、昭和39年になり、衣服などを部下の人8人と分け

広島へ。夏だったので、太陽も足りなくて暑かたが、トラックを何百もあるドラム缶によりかかっています。

広島市で原子爆弾が投下された。義三さんと部下の人8人も持たないこと、ドラム缶のおかけで「ほぼ無傷」でも

部下の中には、頭や顔から血を出している人。そして、ついたトラックも近くに門があったため、守り出された。

そして、衣服をとりに行くと、でも手前には原爆が起きた火を消すわけにはいかなかった。

火を消すにはおぼろげな銃や銃剣は「しり」をつけてひたして、そうするしかなかった。

そして熱線と衝撃波で大やけど、そして肌が真赤になり、あるいは、100℃で、炭のかけまらるようになってしまった

人。皮膚は熱すぎて、とけいき、「でろでろ」とはかいていく。体全体が「蒸すまぐれまぐれ」の痛みで

手をななめ前に。＞＞

もう私は、この時態にこの表現が、表現が痛々しくなり、体が痛くなると感じた感じがしました。

おぼろげにおぼろげに、肌が「アツアツ」にはかいていく。もうよくわからなくなっていく。

とにかく、もう、心が痛みました。

あと私は、＜死体のほてやく＞の言葉の時も、とて心が痛みました。

もう最後の義三さんのビデオが終わったあとは、泣きそうでした。

表情から戦争の苦しみ、悲しみが、みえたように思えたからです。

もう、戦争経験者が少なくなると、世の中、次世代にわたす語りついでいけぬと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業で、今では考えられないくらい  
のけがのひどさは少しの時間でもったゆゑ、でき  
ました。

救いの手を差し伸べたのに、手をにぎると手の皮がは  
かれ、もがき苦しむ人を見て「自分には何もできない」  
そんなつらい思いをした人がたくさんいるのでは  
ないかと思いました。

私はその時のことはまだ分からないことがたくさ  
んあると思います。

けれどこういう悲しいことは、もう二度と、行って  
はいけないと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受講して原爆の悲惨さがわかった。また  
 今にも知らせていない人々が原爆に巻き込まれてしまったこと  
 がとても悲しく、とても悔しく思った。義三さんも助けたから  
 と思うがけがをしてしまった人を助けようとするとも、とけががひどい  
 くなってしまうと助けられない自分が悔しくなる気持ちもわかった。  
 「リトルボーイ」が放射線などの大きなえいきょうをおこす  
 ことがわかった。昔のまじゅうたいけでもあんなに大きなえいきょうを  
 およぼしたのにも、今のまじゅうまでアメリカが発展していたら  
 日本はこうなっていたか少し怖くなった。

あの戦争があたからこそ今の日本があると思えた。だからといって  
 多くの人々の命をうばったことにははかりなり。また戦争で強  
 心でたたかってくれた兵隊のかたたちにも今こうして平和な日常を  
 日々おくらしていること、今の自分がここにいること日本人がいることをほかに思っ  
 ていることをいせたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

今まで、歴史などの勉強で、広島と長崎に原爆が落とされたことは知っていましたが、今回の特別授業で初めて習ったことは、二つほどあります。一つ目は、原子爆弾の放射線の元になる、ウラン(ウラニウム)という金属が、広島を破壊する時に使われたそうですが、その時に使用されたウランの量が、約1kg、約ゴルフボール1個分ということに僕はとてもおどろきました。たったゴルフボール1個分のウランで、広島市全体が焼けて何もなくなったとは、僕は今まで、ウランやウラニウムなどの言葉を何となく耳にしていたのですが、これほど怖いものだったとは知りませんでした。二つ目は、上空600メートルで爆発した原子爆弾の内部の温度が、およそ100万℃もあるということです。太陽の温度が6000となのにくらべると、原子爆弾の内部は太陽の温度よりも熱いということにとてもおどろきました。今回、僕は、原爆先生の特別授業を受講して、本などで読むことはまた違う、貴重な体験をすることが出来ました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今回先生の受講して、本当の原爆の怖さ、そしてつらさを知りました。

国語や社会などでは原爆について考えることがあったのですが、今回原爆についてのお話を聞かせていただいたら、どれくらい原爆がおそろしいことがわかりました。

そして原爆いっかいで池田義三さんが「きれいすぎる...」と言っただけ発したとおっしゃられていたと知って、たった一言だけと、その一言が原爆のつらさを物説っていた気がしました。その一言は手がたたかれて助けをもとめている人の人形に言っていた一言なので、それは、げんばでではもっと残酷で見るに堪えない、そんな感情がその時あったからこそその一言が出てきたんだと思いました。

今回私はこの授業を受講させていただいて命の大切さを知りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日はとても良い体験かできました。

私は、戦争はとてもこわいもの、ちてはいけな  
いものだと思いました。原爆先生の言話を聞いて  
いると怖恐でふるえあかりました。戦争のころ、人  
々はいつも怖恐を身にまとい、危険にさらされな  
がらも、生きのびられるよう、ゆたかないで暮ら  
していかねばならないと考えました。原爆につい  
て池田さんが逆さながら語っていた所を見て、  
私は胸をぎゅーと締めつけられたように感じました。  
本当に、本当に辛い思いをしながら兵の仕事をや  
り続けるのは、とても大変なことだと思います。もし、  
私だったら、すぐに安全な所へ、自分を優先して  
逃げてしまうと思います。だから、池田さんは、勇気  
あふれる行動をしたんだと思います。

原爆先生は、クイズなどで私たちを楽しま  
せながら授業をしてくれたのでとても感謝してい  
ます。これからもがんばってください。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/4

原子爆弾がおちると衝撃波によって家がこわれたり、熱線でやけどをしたり、原子爆弾による放射線で病気になって今でも多くの人が苦しんでいて、原子爆弾はとても怖いことがわかりました。あらためて戦争はやめてはいけないことを感じました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

100万℃のあつさをつくれるのかい  
おとろきまじり<sup>ひ</sup>えんめん 温度が太陽よりもあつ  
な<sup>い</sup>んて<sup>い</sup>ち<sup>く</sup>り。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の授業で私は心にのこったことがいくつかありますが、  
その中でも特に強く心にひびいたことが3つあります。

1つ目は「7000歳の少年」というタイトルです。私は以前、原爆資料館へ行ったことがあります。そこに、「あんなにおそろしいものの名前がリトルボーイだなんて信じられない」というようなことが書かれていました。私はそのとおりだと思ったのですが、今回の授業でより深くそう思いました。

2つ目はエラ・ゲイです。エラ・ゲイという名前は知っていました。今回、「エラ・ゲイは機長の母の名前」と聞かされたとき私はおどろきとともに、かわいそうだと思いました。人々の命をうばう道具に母の名前を使うなんて、お母さんがかわいそうです。

3つ目は原爆は $\frac{1}{60}$ しか爆発しなかったことです。1kgでもあの破壊力なのに、もしも60kg爆発していたらどうなっていましたか。考えただけでもおそろしいのに、実際に落とされた方たちの気持ちはどうだったのか、それは本人たちにしか分からないことだと思います。

今回の授業から私は、どんな理由があっても、戦争はしてはいけないということあらためて強く感じました。ありがとうございました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話をきいて戦争のおそろしさを  
しりました。たった一つのぼくだんであれだけの人間が死ぬ  
なんてあってはならない。もっと小さな「なう」が「あれほど」の  
大きなぼくだんを作ってしまう人間は「か」おろかな生き  
物だと思いました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

最初は広島で原爆が落とされたことは知っていましたがそんなひどく被害があったのには知りませんでした。広島は約4トンの爆弾を落とされてとてもな... 怒りか人々をおそえました。一人のことだったので暑いなと言えお苦しみやからじわじわと死んでいってしまうことを知りました。広島以外に爆弾を落とす都市があったのが京都長崎新潟横浜の倉でした。京都に爆弾を落したかたのもちが京都は古い都でもあったので落とすのをやめたそうであつてそれで広島に原爆を落したそうです。広島市の被害人数死者14人 被爆者数24万人とものきこ... 77... 人々でした。ほくかその場にいたらそく死でした。戦争といふ殺し合いの連続をみるのはもう絶対に体験したくないです。この受講を体験してものすごくわかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

自分はこの授業を通して改めて思いました。

原爆は人の命をうばい、場所までもすべてこ  
おしてしまうほど"おそろしいものだと、感しまし

た。自分はせつたりにあんな物にはあいたくありません

はたか"す"る"す"とおちている人もせつたりに見  
たくありません。原爆はおそろしいとわかりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆の怖さを改めて知りました。  
先生から原爆のことを教えてもらっていたけど今日、池田先生の話を聞いて、体がふるえ上がりゾクッとしました。手にぎたしゅんかんひらがはずれると聞いたときは、本当に体がゾクッとしました。今日の授業の題名は「7000°の少年」でした。池田先生が最初に「7000°の少年」の意味が分からない人は、最後まで話を聞いていればこの意味が分かるからと言われてよく考えて考えまくったら、少しだけ意味が分かりました。今日池田先生ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

12/16

私は、実際にあった原爆の経験の話を通して、原爆の悲惨さやこわさを知り、原爆について、くわしく知る事ができました。

何りえは、「原爆に当たった人の皮ふがはがれ落ちた」、「体の熱を川に冷ましに来た人が、川面に流れていて、川の色が変わっていた」、「原爆で近りの建物全部がなくなっていた」などのことを想像すると、それだけでとてもこわいです。

あとは、「7000℃の原爆が600mに近づいてくるとは、6000℃の太陽が600mの高さにあるのと同じくらい暑い」という話を聞いて、「れた」け暑いのかを知りました。

授業が終わった後私は、あたり前のように平和に暮らせていることがとれた「け幸せなのかと思うようになりました。貴重な授業の体験ができて、良かったです。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

3年前私も「原爆ドーム」に行ったことがありました。でも  
内容がむずかしくてよくわかりませんでした。今回あらためて  
原爆のおそろしさを知りました。原爆で大やけどをお  
おてしまった人は、皮膚がドロドロに溶けてしまったそうです。  
それを聞いて「ワッ」としました。大やけどをおてしまった人  
はどんな気持ちで助けを求めているのか、どんな気持ちで  
痛みにあっていたのか。そんなことを思いながら話を聞いて  
いました。原爆先生はこんなことを言っていました。「私はくさい  
たいいをおんぶしはきそうになり、たえらぬお光をしてほしいと  
聞いて、つらいのに国のために働いていた昔の人々が、すごいし、  
私にはぜったいできないと思いました。資料に死者数14万人と  
書いてありました。でも私は14万人の命がムダとはほけして  
思いません。このことがあたからこそ「ぜったいに戦争はじまり  
「核兵器はぜったいに使わない」とちか、今平和である  
んだ」と思いま。私は原爆で苦しい思いをした人や、なくなて  
しまった人の命をムダにせず一生けんめいに生きていこうと  
思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆のことを知り、とても心が苦しくなりました。原爆のせいで全身やけどし、苦しむ人々はとてもつらかったとおもいます。でもがんばって生きようとする人々はとてもすごいです。

私かもしその時代にいたらこわくて苦しくて、いたくて大変だ"と思います。でも兵隊さんが助けてくれると信じて生きようと思えます。

町全体が黒色。炭にアアまいた世界の写真を  
みるとき、とてもがたしくなりました。

約7000℃の火に熱せられ顔のパーツや性別がわからなくなっている人々。

私はこんな世の中になてしまては絶対、100%だめだ"と思いました。

命が"つきつき"となてってしまうのに外国はどんどんせめてきて人の大切さをわからていない人々だ"と感じました。

とても素敵な話をきかせてもらえてよかったです



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ほくは、原爆先生の貴重な授業を受講して、  
広島原爆がどれほど悲惨で、日本にどんな  
影響<sup>影響</sup>があった事などが良くわかりました。

ほくは、今まで広島原爆の事や原爆ドームの事は  
知ってましたが、詳しい内容は知りませんでした。  
しかしこの授業で広島になぜ原爆がおちたのか  
を知ることができました。授業の時にビデオで見た  
池田 義三<sup>池田 義三</sup>さんが17歳で陸軍舟自衛隊特別  
幹部候補生として入隊して翌20年に広島県  
江田島にある第1教育隊に配属されました。

そして、広島原爆がおきたのが昭和20年8月6日  
の午前8時15分だったのです。原爆地は燃え  
いて、さんごくだと、ほくも思います。そして、  
哀れな姿の被爆者達があつたおろしていた人達を  
助ける事ができなくて、悲しい気持ちになるのは  
たれだつてそうだ"と、思います。

ほくは、戦争や原爆などは、せつたいに  
おこつてはしてありません。そして、原爆先生の  
おかげで原爆の色々な事がわかりました。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

広島 の原爆の授業を受けて原爆のこわさが分かりました。

世界に核兵器をなくさなきゃいけないと改めて感じました。そのためには戦争をなくさないといいけません。

日本が他の国に攻めなければ他の国も戦争も少しづつ減ると考えました。

ぼくは、年の夏休みに広島 の平和記念公園に行きました。

平和記念資料館のなかには、色々な事が書いてあたりかざってありましたその大きさはすごく大きかったです。人形でウチがたれているのがあったりしました。これが実際 にいたらこわくなりました。

ぼくのおじいちゃん は 子どものころ広島 に住んでいて原爆を体験しました。爆心地からはなれていたのでたまたまかきました。

もしおじいちゃんが死んだらぼくも生まれていなかたがえられません。おじいちゃんも原爆先生を過去にした事があるようです。身近な所にそんな体験している人がいるのでよく言合を聞くので今の生活を大事にしないといいなと続々思います。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の授業を受けて、広島県におきた原爆がどんな  
につらいかかおりました。原爆で、大やけどをおった人  
が助けをもとめトラックにのろうとしている姿を想像  
すると、とてもつらい気持ちになりました。兵隊  
の人たちがなくなった人たちを運び火葬することや、  
いたのは、すごく大変だったと思いました。14万人の人たち  
を運び火葬するのは、大変だったと思います。ウラン60kgのうら  
の1kgしかねんしょう工業なかったのは、とても少ないと  
思いました。でも、60kgが全てねんしょう工業しまっ  
たら、1kgでも死者がとても多くて大変なのにもっと  
つらいことになるとおもいます。広島の前爆で  
なくなった人が14万人は、すごく多いと思います。私は、  
この原爆の授業を受けて、そのころは、とてもやること  
も大変で、多くの人がかなくなったことがおりました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、この特別授業をきっかけに、原子爆弾のおそろしさをあらためて感じました。

原爆のことは、少しだけなら知っていましたが、

今日は、もっとくわしく教えていただきありがとうございます。

ありがとうございました。原爆について写真や動画、先生の話

を聞き、特に印象に残ったことがあります。

それは、やけどでひらがむけ、骨がみ

えてしまうことです。ふっこのやけどなら、ひらが

赤くなってしまうだけですが、骨がみえてし

まうほどの、大変なやけどをおたに分かります。

こうして、爆弾を体験した方の貴重な話を

聞けることは、めったになっことだと思ひます。

なので、教えてもらったことを忘れず、身の回りの

人や家族にも話そうと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して戦争のそして原爆のおそろしさを学びました。授業では池田さんのお父さんの実体験がお話になっていて、当時のじょうきょうや人々のようすを知ることができました。話しをきくうちに、戦争によってなくなられたかたや、生きのこたかたの悲しさやつらい思いを知り、敵国だったアメリカの原爆をおとした人たちの思いについても考えることができました。原爆によってひがいを受けた人たちの痛さや苦しさを考えると、今、こうしてふつうに暮らせているのも幸せなんだなと思います。今回授業を受けて、あらためて戦争、原爆のこわさを知りました。70年前、戦争をやめる決断をしてくれた先人のかたがたのためにも、平和に暮らしている、戦争のない世界をいつか実現できるといいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受け、私は想像  
したくなくらい胸が苦しくなるお話し  
ばかりで、聞いているだけでも辛かったです。  
しかし、この原爆を体験した人々が、だれ  
よりも一番辛いんです。いや、きっと今も辛いです。  
ですが、原爆を体験した人々がいて、今が  
あるんだと思います。ですから、今回の特別  
授業を受けたことを大切に、生活していければ  
いいと思います。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して、  
またくしらない言葉などが、出てきて、  
なやみ手したか、先生が、教えてくれて、  
とてもうれしか、たです。リトルボーイ  
が、火暴発したときのことなどとても  
くわしく、教えてもら、て、リトルボーイ  
が、どのように、おちてきたか、とても  
分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田先生へ、特別授業をしていただき、ありがとうございます。  
ございます。

原爆のこわさがよく分かりました。

池田先生のお話が正直こわかったです。

皮膚がむけたり、遺体を焼くなどの言葉を聞いて想像してみただけこわいです。

原爆はすごくおそろいなと思いました。

授業を受けて本当によかったです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を終えて、広島<sup>の</sup>原爆は以前から、怖いとは知っていましたが、今日、改めて原爆の怖さを知りました。

今日の授業の題名は、「7000人の少年」でした。

一番心に残っている話は、17才という若さを軍隊に入れて18才の時には、川に流されてしまった人をついで、一カ所に集めて、火葬した話です。

一つの原爆<sup>が</sup>落とされたことで、たくさんの方が木を求めて川に行き、そこで亡くなった話<sup>が</sup>本当にかわいそうでした。

今日は、本当にありがとうございました。

原爆が、この世界からなくなるとほしいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講してみて戦争は絶対にしてはいけないことを感じさせられました。前から戦争などは怖いイメージや人の命をうばってしまう物だと思っていました。でも原爆先生の話聞いてみてもっとおそろしいと感じさせられました。なかでも一番おそろしいと思った話は原子爆弾の熱線と衝撃波で人を一瞬で消しちゃうことが一番怖いと実感させられました。原爆先生のお父さん「池田さん」は17才で軍隊に入っすぞいと思っました。国からの任務はちょっと衝撃的だと思っただけどでもそんな池田さんがすぞいと思っました。今でも戦争をしている国はあります。なぜ戦争をしているのか疑問にもったことがあります。皆にこの話を知ってもらって戦争のおそろしさを知ってもらって戦争が少なくなっていければ平和な国がたくさん増えると思っました。原爆先生の特別授業を受けてみて勉強になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業はどんな話なのか  
楽しみでした。

でもお話が始めると、こわくなりました。中でも一番びっくりしたのは原爆が爆発した音でした。急にバンと先生が言って私はお地すびくっとなってしまうました。でも本当に広島にいる人たちはもと大きい音だと思いました。

爆発した時に起きたキノコ雲がすごい形をしていて本当にキノコみたいでした。

私は、今社会で原爆の事も言われています。

テレビや新聞だけでは原爆のおそろしさはあまり分かりませんでした。でもあらためて、原爆先生から原爆の話を知って、原爆とはこんなにおそろしい物なんだと知りました。

私は、聞いた話の続きを言ってみようと思いました。